

東京教組

授業づくりの本質を学べる授業講座



「チョコレートから世界が見える」

週 2 時間の英語教育や道徳の教科化など様々な教育内容が導入されようとしています。そんな状況の中で私たちは子どもたちに身につけさせたい力を明確にし、その力を育てるための教育課程を組み立てる力をつけていくことが大切です。

「子どもたちのどんな力を育てることが大切なんだろう?」「そのためにどんな授業をつくれればいいんだろう?」。良い授業をつくりたいという思いはあっても何をどう考えればいいのかなかなか難しいですね。

そこで今回は栃谷明子さんを講師として「チョコレートから世界が見える」というテーマで授業講座を行います。

栃谷さんは「人間の歴史の授業を創る会」などの民間教育団体で長く活躍され様々な授業実践を創ってきた方です。栃谷さんの授業実践を共に楽しみながら子どもたちにとって必要な学び、大切な学びについて一緒に考えてみましょう。

日時 2017年 6月 17日(土)14時~17時

会場 東京教組会議室(日本教育会館 2階)

講師 栃谷 明子さん

授業講座の内容

「チョコレートから世界が見える」

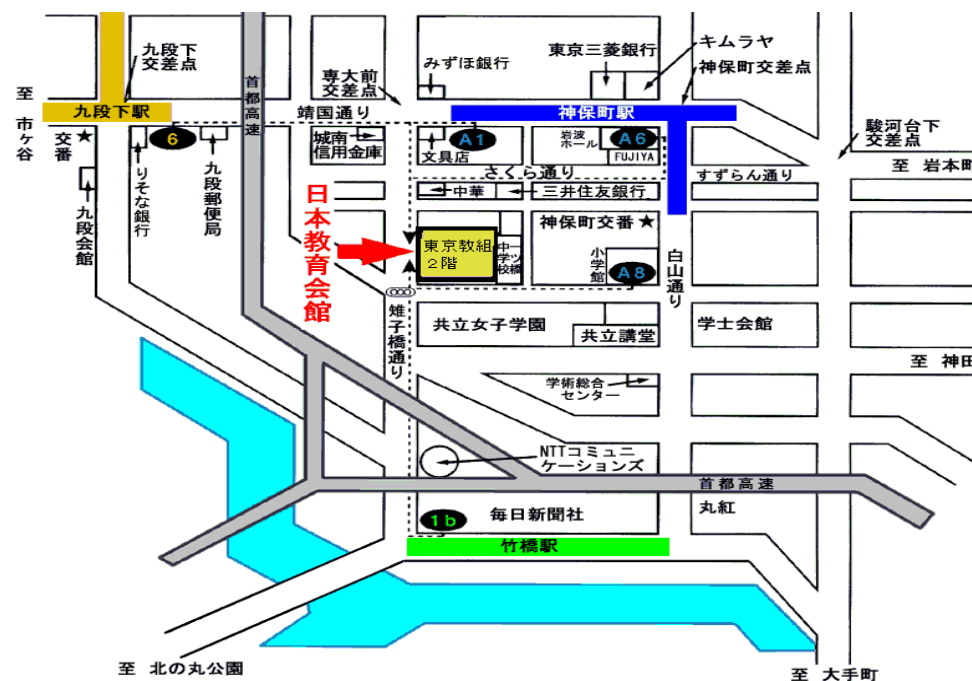
1. チョコレートは何からできるのか？
(実習)カカオ豆からチョコレートを作ってみよう。
2. チョコレートの原料であるカカオ豆は、どんなところで作られているのだろう。(映像など)
3. カカオ豆をたくさん作って輸出している国はどんな国だろう
4. カカオ豆を輸入してチョコレートを作っている国はどんな国だろう
5. 原料を輸出している国と、輸入して製品を作る国の収入の違いを、1枚のチョコレートの値段から考える。
6. 世界の富と人口の分布を地図に表してみよう。
7. 豊かな国と貧しい国(南北問題)は、こうした貿易のあり方からも生まれることを考えよう。

〈会場〉東京教組会議室

(日本教育会館 2階)

地下鉄神保町・九段下徒歩5分

問い合わせは東京教組 03-5276-1311



たくさんの方を誘って参加してください。